| 学校番号 | T0308 |
|---|---|

# 平成 31 年度　国語科

| 教科 | 国語 | 科目 | 古典Ａ | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 古典Ａ「物語選」改訂版（大修館） | | | | | | |
| 副教材等 | なし | | | | | | |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

〇古典を読む上での基本的な知識から正しく心情を理解する上で必要な語彙力や文法の知識など幅広く進めていきます。
〇文章をただ読むだけではなく、人物関係や時代背景などに気をつけながら読み進めていきましょう。
〇古文だけでなく漢文にも触れるため、読み方や漢文を読む上でのルールなど基礎的部分から一つずつ身に着けてください。
〇授業の後には内容を振り返って復習してください。
〇提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

## 2　学習の到達目標

〇古典に親しみ古典の文章を的確に理解する能力を養う。
〇自ら学ぶ姿勢と、古典の基本的な文法事項・句法・単語を習得する。
〇優れた古典作品に触れることにより、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。

## 3　学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a:関心・意欲・態度 | b:読む能力 | c:知識・理解 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。 | 文章を的確に読み取り、自分の考えを深めている。 | 伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身につけている。 |
| 評価方法 | 行動の観察、記述の確認（ノート、ワークシート等） | 記述の確認（ワークシート）<br>定期考査 | 行動の観察<br>記述の確認（ノート、ワークシート等）<br>定期考査 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | | |
| 一学期 | 古文入門 | 教材:<br>○今昔物語集<br>『安倍晴明』<br>○十訓抄<br>『大江山いくのの道』<br>○ワークシート | ○ | ◎ | ○ | a: 文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、現代との違いを認識しながら読み深めようとしている。<br>b: 文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、現代との違いを認識しながら読み深めようとしている。<br>c:古文を読む上での基本的な知識を身につけている。 | a:行動の観察、記述の確認<br>b:記述の確認、定期考査<br>c: 行動の観察<br>記述の確認<br>定期考査 |
| | 漢文入門 | 教材:<br>○ワークシート<br>(送り仮名・返り点) | ○ | ◎ | ○ | a:我が国の言語文化は、中国をはじめとする外国の文化の受容とその変容を繰り返しつつ築かれたことに気付こうとしている。<br>b:漢文を読むことに役立つ、文語のきまりを身に着けている。<br>c:漢文を読むことで役立つ、訓読の決まりを身に付けている。 | a:行動の観察、記述の確認<br>b:記述の確認、定期考査<br>c: 行動の観察<br>記述の確認<br>定期考査 |
| 二学期 | 古文の物語を読む | 教材:<br>○竹取物語<br>『かぐや姫の昇天』前半<br>○ワークシート | ○ | ◎ | ○ | a:文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手掛かりとしようとしている。<br>b:文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読んでいる。<br>c:古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身に付けている。 | a:行動の観察、記述の確認<br>b:記述の確認、定期考査<br>c: 行動の観察<br>記述の確認<br>定期考査 |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 二学期 | 漢文を読む | 教材:<br>〇鴻門の会<br>『沛公項王に見ゆ』<br>〇ワークシート | 〇 | ◎ | 〇 | a:文章に描かれている情景から登場人物について理解を深めようとしている。<br>b:考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確に捉えようとしている。<br>c:漢文を読むことで役立つ、訓読の決まりを身に付けている。 | a:行動の観察、記述の確認<br>b:記述の確認、定期考査<br>c: 行動の観察<br>記述の確認<br>定期考査 |
| 三学期 | 古典の物語を読む | 教材:<br>〇竹取物語<br>『かぐや姫の昇天』後半<br>〇ワークシート | 〇 | ◎ | 〇 | a:文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手掛かりとしようとしている。<br>b:文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手掛かりとしいる。<br>c:古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身に付けている。 | a:行動の観察、記述の確認<br>b:記述の確認、定期考査<br>c: 行動の観察<br>記述の確認<br>定期考査 |
| | 漢文を読む | 教材:<br>〇鴻門の会<br>『四面楚歌歌す』<br>〇ワークシート | 〇 | ◎ | 〇 | a:考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確に捉えようとしている。<br>b: 文や文章の表現を手がかりにして登場人物の人生観を読み取ろうとしている。<br>c:漢文を読むことで役立つ、訓読の決まりを身に付けている。 | a:行動の観察、記述の確認<br>b:記述の確認、定期考査<br>c: 行動の観察<br>記述の確認<br>定期考査 |

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:読む能力　　c:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。